

2月定例議会
25日閉会

新病院「凍結」・市民負担強化の 新年度当初予算 創政会・公明党が賛成

日本共産党 暮らしを守る予算を要求

市長提案の8議案に反対・32議案に賛成

2月定例市議会は25日閉会しました。行財政改革を理由に負担強化とサービスを後退。市民病院建設では「熟考中」として早期建設の願いに背を向けたものになりました

市民の早期建設の願いに
反し、市民病院建設予算
を盛り込まず

新病院では市長の整備方針が
二転三転。市長自身が「駅前Bブ
ロック」と決めたにもかかわらず、
これを「熟考する」として凍結し、

ストップしています。市民や守山
野洲医師会から早期建設の声が
寄せられています。しかし、市長
は新病院の整備を進める予算を
提案せず、市民の願いに反するも
のです。予算案は創政会や公明
党の賛成で可決となりました。

コロナ禍、使用料・手数料
料大幅値上げや都市計画
税課税で市民負担を強化

諸証明発行手数料や公共施設
利用料など。さらに、左記のよう
に行財政改革の名のもと、市民へ
の負担強化とサービス切り捨ての

提案がされていきました。都市計画
税では3億5000万円が新たに
課税されます。
コロナ禍で市民の暮らしは大変
です。小菅市議は25日の本会議
で、「このような負担と犠牲は許
されない」と反対しました。

こんなことまで行革で切り捨て

行財政改革を理由にこんなことまで廃止されます。廃止の理由は首を傾げるものばかりです。

■大学等修学奨励金廃止

コロナ禍、制度を拡充する自治体がある中、なんと野洲市は「国の制度が拡充されたから」として廃止です。

■中学校通学ヘルメット補助廃止

「市外に通学する中学生は対象外で不公平」が廃止理由。子どもの安全を優先に考えたら、市外に通学する中学生も補助対象にしたらいいいことです。発想が逆です。

■敬老祝金（88歳）廃止

地域・社会に貢献してきたお年寄りに敬意と感謝を表する祝金です。本当に行革が必要なのかが問われています。

今議会では市長から40議案が提案されました。日本共産党は8議案に反対、32議案に賛成しました。以下、主な議案の採決結果をお知らせします。○=賛成、●=反対		小菅康子	田中陽介	山本剛	鈴木市朗	木下伸一	津村俊二	岩井智恵子	益川教智	山崎敦志	橋俊明	東郷克己	荒川泰宏	奥山文市郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	村田弘行	石川恵美	
※1=日本共産党市議団 ※2=暮らしと自治を考える会		提案	※1	※2	みらい野洲	公明党	新誠会					創政会								
一般会計予算 市民の早期建設の願いに反し市民病院建設「凍結」。都市計画税課税や使用料・手数料の値上げなど市民に負担とサービス切り捨て。	市長	●	●	○	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
使用料・手数料条例改正 一連の値上げで年間(通年で約2200万円)の市民負担。市民に説明も不十分であり、市民の活動にも影響。創政会議員は「市民の立場に立った改正」として賛成。	市長	●	○	○	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険会計 高い保険料で滞納者も。さらに今年10月から窓口負担が1割から2割(例:夫婦世帯320万円以上世帯)負担に引き上げられる。	市長	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険会計 県下19市町でもかなり高い野洲市の介護保険料。滞納者も多い。特別養護老人ホームの待機者は370人も。これでは「保険あって介護なし」。	市長	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野洲駅前Bブロックでの野洲市民病院整備事業早期再開についての決議 市長が「熟考」を解き早期建設を求めたもの。	7議員	○	○	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●
職員の期末手当引き下げ コロナ禍で業務増大の中、職員の期末手当を引き下げ。	市長	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

やす民報
日本共産党野洲市委員会
2022年3月27日 No.430

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

小菅康子 比江668-3 (電話・FAX) 589-4971
工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党が見解を発表しましたのでお知らせします。

ホームページをご覧ください
共産党野洲市議団 検索